

決 算 報 告 書

第 11 期

自 平成31年3月1日

至 令和2年2月29日

一般社団法人 日本リウマチ学会

東京都港区浜松町2丁目9番6号

貸借対照表

(単位:円)

令和2年2月29日現在

Ⅰ 資産の部		2019年度	Ⅱ 負債の部		2019年度
科 目			科 目		
流動資産	現金	0	流動負債	未払金	1,572,731
	普通預金	470,691,764		未払法人税等	70,000
	みずほ銀行/虎ノ門	(38,079,342)		前受金	10,112,000
	三菱UFJ銀行/虎ノ門	(162,875,324)		預り金	908,753
	三菱UFJ銀行/第63回学術集會口	(32,647,900)		仮受金	172,171,468
	三菱UFJ銀行/第64回学術集會口	(161,133,468)			
	三菱UFJ銀行/学会口	(1,038,000)			
	三菱UFJ銀行/抄録口	(0)			
	三菱UFJ銀行/AI口	(20,000,000)			
	郵便貯金	(5,278,725)	流動負債合計		184,834,952
	郵便振替口座00140	(28,804,341)	固定負債	学術集會等準備基金	100,800,000
	郵便振替口座00170	(20,834,664)		APLAR積立準備基金	10,000,000
	支部預金	80,243,420			
	未収金	7,070,000			
	前払金	3,549,690			
	棚卸資産	0			
	仮払金	8,477,812			
			固定負債合計		110,800,000
			負債合計		295,634,952
流動資産合計		570,032,686	Ⅲ 正味財産の部		
固定資産	(1)基本財産		基金	基金	120,000,000
	普通預金	120,000,000		(うち基本財産への充当額)	(120,000,000)
	三井住友銀行/浜松町	(120,000,000)		(うち特定資産への充当額)	(0)
	基本財産合計	120,000,000			
	(2)特定資産		指定正味財産	指定正味財産合計	0
	特定資産合計	0		(うち基本財産への充当額)	(0)
	(3)その他固定資産			(うち特定資産への充当額)	(0)
	学術集會等積立金	100,800,000			
	APLAR積立金	10,000,000			
	三菱UFJ銀行/基金口	(110,800,000)			
	構築物	7,132,309	一般正味財産	一般正味財産合計	404,516,930
	什器備品	9,642,499		(うち基本財産への充当額)	(0)
	ソフトウェア勘定	20,476,500		(うち特定資産への充当額)	(0)
	減価償却累計額	-27,968,912			
	敷金	10,036,800			
	その他固定資産合計	130,119,196			
固定資産合計		250,119,196	正味財産合計		524,516,930
資産合計		820,151,882	負債及び正味財産合計		820,151,882

正味財産増減計算書

(単位:円)

自 平成31年3月1日 至 令和2年2月29日

科目	平成30年度 (2018年度)	令和1年度 (2019年度)	増減(1年-30年)
I.一般正味財産増減の部			
経常増減の部			
(1)経常収益			
受取会費			
会費収入	124,156,000	121,833,000	-2,323,000
事業収益			0
広告料収入	29,515,320	28,370,720	-1,144,600
諸制度収入	38,695,470	42,309,290	3,613,820
学術集會収入	316,745,044	291,692,912	-25,052,132
支部収入	95,830,927	110,415,336	14,584,409
教育研修會収入	27,453,000	19,978,206	-7,474,794
国際関連事業収入	1,920,000	1,900,000	-20,000
経常収益計	634,315,761	616,499,464	-17,816,297
(2)経常費用			
事業費	534,277,917	523,087,518	-11,201,179
学術集會経費	305,213,864	259,045,012	-46,168,852
学術集會関連経費	4,262,157	4,368,817	106,660
関連員會費	2,158,550	2,056,000	-102,550
委員會費	11,917,937	15,295,005	3,377,068
會議費	3,689,003	3,517,365	-171,638
国際関連事業費	15,949,856	18,280,311	2,330,455
諸制度運営費	11,697,720	14,113,847	2,416,127
教育研修費	37,074,628	39,969,952	2,895,324
英文誌経費	23,215,783	27,155,799	3,940,016
情報通信経費	11,632,079	11,754,497	122,418
調査研究費	1,177,061	3,262,958	2,085,897
支部経費	94,737,093	112,322,435	17,585,342
保守管理費	9,464,786	9,452,930	-11,856
支払手数料料	2,035,736	2,415,875	380,139
雑費	51,664	65,935	14,271
医学用語集		10,780	
管理費	87,692,000	80,197,062	-10,470,262
給料手当	13,590,086	11,343,155	-2,246,931
雑給	882,943	3,098,572	2,215,629
賞与	12,115,800	12,346,834	231,034
通勤費	1,775,020	2,075,590	300,570
紹介手数料料	1,347,570	1,491,875	
法定福利費	7,980,883	7,902,863	-78,020
厚生費	145,265	175,721	30,456
報酬	3,340,653	3,347,628	6,975
旅費交通費	81,880	345,023	263,143
通信運送費	3,111,065	2,553,489	-557,576
印刷費	1,452,600	1,016,486	-436,114
消耗品費	1,464,617	1,843,638	379,021
接待交際費	106,500	38,435	-68,065
保険料	1,584,000	2,170,573	586,573
賃借料	11,586,038	12,914,652	1,328,614
水道光熱費	531,952	478,094	-53,858
諸管理費	2,688,265	3,195,251	506,986
租税公課	18,950,699	7,351,132	-11,599,567
移転費		2,831,019	
減価償却費	4,956,164	3,677,032	-1,279,132
経常費用計	621,969,917	603,284,580	-21,671,441
当期経常増減額	12,345,844	13,214,884	869,040
経常外増減の部			
(1)経常外収益			
寄付金・助成金	500,000	10,000,000	9,500,000
雑収入	16,090,628	12,777,651	-3,312,977
移転補償料		22,867,031	
特別利益			0
経常外収益計	16,590,628	45,644,682	29,054,054
(2)経常外費用			
雑損失			0
固定資産減損損失			0
特別減損損失			0
APLAR積立準備基金繰入			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	16,590,628	45,644,682	29,054,054
当期一般正味財産増減額	28,936,472	58,859,566	29,923,094
一般正味財産期首残高	316,720,892	345,657,364	28,936,472
一般正味財産期末残高	345,657,364	404,516,930	58,859,566
II.指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III.基金増減の部			
基金受入額			0
基金返還額			0
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	120,000,000	120,000,000	0
基金期末残高	120,000,000	120,000,000	0
IV.正味財産期末残高	465,657,364	524,516,930	58,859,566
	収入合計	662,144,146	
	支出合計	603,284,580	
	差額	58,859,566	

財 産 目 録

令和2年2月29日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
資産の部			
1.流動資産			
現金預金	550,935,184		
普通預金	470,691,764		
みずほ銀行/虎ノ門支店	(38,079,342)		
三菱UFJ銀行/虎ノ門支店	(162,875,324)		
三菱UFJ銀行/第63回学術集會口	(32,647,900)		
三菱UFJ銀行/第64回学術集會口	(161,133,468)		
三菱UFJ銀行/学会口(事前参加登録)	(1,038,000)		
三菱UFJ銀行/AI口	(20,000,000)		
郵便貯金	(5,278,725)		
郵便振替預金(00140)	(28,804,341)		
郵便振替預金(00170)	(20,834,664)		
支部預金	80,243,420		
未収金 クレジットカード 他	7,070,000		
前払金	3,549,690		
仮払金	8,477,812		
流動資産合計		570,032,686	
2.固定資産			
基本財産			
三井住友銀行/浜松町支店	120,000,000		
基本財産合計	120,000,000		
その他固定資産			
学術集會等積立金	100,800,000		
APLAR積立金	10,000,000		
(三菱UFJ銀行/基金口)			
建物附属設備・器具備品・ソフトウェア	9,282,396		
敷金	10,036,800		
その他固定資産合計	130,119,196		
固定資産合計		250,119,196	
資産合計			820,151,882

科 目	金 額		
負債の部			
1.流動負債			
未払金	1,572,731		
未払法人税等	70,000		
前受金	10,112,000		
2020～2022年度会費等	(807,000)		
専門医登録料 233名	(4,660,000)		
指導医登録料 136名	(2,720,000)		
その他 MR誌広告料	(1,925,000)		
預り金 源泉所得税・健康保険・厚生年金	908,753		
仮受金 総会学術集會等	172,171,468		
流動負債合計	184,834,952		
1.固定負債			
学術集會準備基金	100,800,000		
APLAR積立準備基金	10,000,000		
固定負債合計	110,800,000		
負債合計		295,634,952	
正味財産			524,516,930

財務諸表に対する注記

1.重要な会計方針

資産の評価基準及び評価方法

(1)棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品は最終仕入原価法

(2)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 法人税法の規定による定率法
但し、平成10年4月1日以降取得の建物については定額法

無形固定資産 法人税法の規定による定額法

(3)消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	資産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	普通預金	120,000,000	0	0	120,000,000
	基本財産計	120,000,000	0	0	120,000,000
特定資産	特定資産計	0	0	0	0
合計		120,000,000	0	0	120,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	資産の種類	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち基金からの 充当額)	(うち負債に 対応する 額)
基本財産	普通預金	120,000,000	0	0	120,000,000	0
	基本財産計	120,000,000	0	0	120,000,000	0
特定資産	特定資産計	0	0	0	0	0
合計		120,000,000	0	0	120,000,000	0

費 目	内 容	単 価	数 量	金 額
第63回 日本リウマチ学会総会・学術集会（学会収入）				
1. 参加者会費（有料参加者6,255名）				108,076,000
	【事前登録】一般会員	17,000	2,405	40,885,000
	一般（非会員）	20,000	568	11,360,000
	コメディカル・大学院生	4,000	284	1,136,000
	コメディカル・大学院生（非会員）	5,000	76	380,000
	【当日登録】一般会員・非会員	20,000	2,647	52,940,000
	コメディカル・大学院生（会員・非会員）	5,000	275	1,375,000
	初期臨床研修医・医学部学生			0
2. 懇親会参加費収入				877,000
	全員懇親会参加費	1,000	877名	877,000
3. 単位手数料収入				2,312,000
	日本整形外科学会	1,000	2,312式	2,312,000
4. 抄録集販売収入				978,000
	和文抄録集販売	3,000	326冊	978,000
5. 企業展示出展料				44,338,892
	特設ブース	3,100,000	12社	37,200,000
	基礎（小間）	310,000	18小間	5,580,000
	書籍展示	5,652,990	15%	847,949
	書籍展示	4,739,623	15%	710,943
6. 広告料収入				3,341,020
	抄録集掲載料	2,780,000	1	2,780,000
	スマートフォンアプリ広告掲載料	100,000	5	500,000
	手ぶらでポスター・バナー広告費	61,020	1	61,020
7. 共催セミナー収入（48枠）				119,650,000
	ランチョンセミナー 大A会場	2,800,000	3	8,400,000
	大B会場	2,600,000	9	23,400,000
	中会場	2,100,000	17	35,700,000
	小会場	1,250,000	9	11,250,000
	イブニングセミナー 大A会場	2,800,000	2	5,600,000
	大B会場	2,600,000	6	15,600,000
	中会場	2,100,000	7	14,700,000
	小会場	1,250,000	4	5,000,000
8. 寄附金収入				12,100,000
	日本製薬団体連合会	12,000,000	1	12,000,000
	製薬企業、医療機器取扱企業、その他	100,000	1	100,000
9. 雑収入				20,000
	事前参加登録取消料		1	14,000
	仮ICデジボット		1	6,000
10. 繰入金				0
	学術集会繰入基金	0	1	0
収入合計				291,692,912

費 目	金 額
第63回 日本リウマチ学会総会・学術集会（学会支出）	
I. 事前準備費	87,913,549
1. 人件費	31,604,734
本部事務局費	25,880,734
サポート準備室人件費	5,724,000
2. 経費	56,308,815
印刷・制作物関係費	34,263,918
情報発信（ホームページ）関連費	1,581,606
旅費交通費	1,159,771
演題処理関係費	5,239,080
プログラム関係費	0
通信運送費	8,461,360
備品・消耗品費	0
外注費	0
諸経費	5,603,080
II. 当日運営費	157,117,264
1. 人件費	12,639,780
2. 旅費交通費	5,601,710
3. 会場費	37,030,608
4. 機材・備品費	36,139,854
機材・備品費	29,095,264
その他機材費	1,485,830
受付用システム導入費（クレジット・共催セミナー・事前登録）	5,558,760
5. 看板装飾費	9,068,220
6. 展示関係費	6,344,678
7. 招聘関係費（非会員招聘費用、トラベルアワード、シンポジウム費用招聘費に該当）	15,531,241
8. 会合関係費（全員懇親会、ドリンクサービス、会長企画招宴費用含む）	31,226,488
9. ハンズオンセミナー関係費	1,104,157
10. その他	2,430,528
III. 事後処理費	4,408,399
1. 人件費	216,000
2. 旅費交通費	0
3. 印刷費（礼状等）	110,376
4. 通信運送費	165,132
5. 公認会計士監査料（会計監査料）	270,000
6. 支払手数料	17,228
7. その他諸経費（クレジット精算手数料）	3,620,321
8. 雑損失	9,342
IV. 業務委託費	9,605,800
1. 進行管理費	9,605,800
V. 学術集会準備基金	0
1. 国際会議	0
2. 若手育成（ICW, Travel Award）	0
支出小計	
	259,045,012
VI. 剰余金	32,647,900
支出合計	
	291,692,912

独立監査人の監査報告書

令和元年 8 月 23 日

第 63 回日本リウマチ学会総会・学術集会

会長 山中 寿 殿

小見山公認会計士事務所

公認会計士

小見山 寿

私は、第 63 回日本リウマチ学会総会・学術集会収支報告書（以下、「収支報告書」）について監査を行った。

収支報告書に対する会長の責任

会長の責任は、学術集会事務運営細則に準拠して収支報告書を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない収支報告書を作成するために会長が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

私の責任は、私が実施した監査に基づいて、独立の立場から収支報告書に対する意見を表明することにある。私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に収支報告書に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、収支報告書の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、私の判断により、不正又は誤謬による収支報告書の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、私は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、収支報告書の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、会長が採用した会計方針及びその適用方法並びに会長によって行われた見積りの評価も含め全体としての収支報告書の表示を検討することが含まれる。

私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

私は、上記の収支報告書は、第 63 回日本リウマチ学会総会・学術集会の会期平成 31 年 4 月 14 日から平成 31 年 4 月 17 日までの収支の状況を、すべての重要な点において、学術集会事務運営細則に準拠して作成されているものと認める。

収支報告書作成の基礎並びに配布及び利用制限

収支報告書は、一般社団法人日本リウマチ学会及び第 63 回日本リウマチ学会総会・学術集会のために、学術集会事務運営細則に準拠して作成されており、したがって、それ以外の目的には適合しないことがある。当該事項は、私の意見に影響を及ぼすものではない。

本報告書は、一般社団法人日本リウマチ学会及び第 63 回日本リウマチ学会総会・学術集会のみを利用者として想定しており、一般社団法人日本リウマチ学会及び第 63 回日本リウマチ学会総会・学術集会以外に配布及び利用されるべきものではない。

利害関係

第 63 回日本リウマチ学会総会・学術集会と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

監査報告書

私は、一般社団法人日本リウマチ学会監事として、平成31年3月1日から令和2年2月29日までの事業年度の貸借対照表、正味財産増減計算書並びに財産目録、剰余金の処分に関する議案及び付属明細書を監査致しました結果、適法かつ正確であることを認めます。

令和2年 3月 15日

一般社団法人 日本リウマチ学会

監 事 織田弘美 

監 事 鈴木康夫 

独立監査人の監査報告書

令和2年3月10日

一般社団法人 日本リウマチ学会
理事長 竹内 勤 殿

小見山公認会計士事務所

公認会計士

い見山 茂樹 

私は、一般社団法人 日本リウマチ学会の平成31年3月1日から令和2年2月29日までの第11事業年度の貸借対照表及び損益計算書（公益法人会計基準に基づく「正味財産増減計算書」をいう。）並びにその附属明細書並びに財務諸表に対する注記（以下「財務諸表等」という。）について監査を行った。

財務諸表等に対する理事者の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

私の責任は、私が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に財務諸表等に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表等の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、私の判断により、不正又は誤謬による財務諸表等の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、私は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表等の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することが含まれる。

私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

私は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

一般社団法人 日本リウマチ学会と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上